

問

代表・一般質問を平成17年12月1日・2日・5日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する10名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行に当たる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。

以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党



藤沼 壮次 議員

市場化テストについて

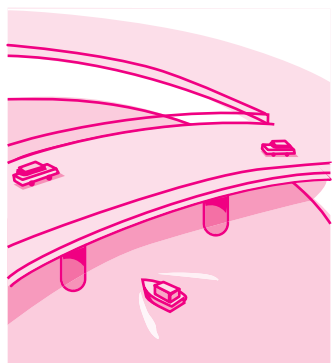
【問】現在、耐震強度の偽装が問題になっている。民間確認検査機関のさまざまな審査に見られるように市場化テストや外部化によって、民間が業務を担う場合、その業務が正しく執行されているのか、行政からの監視や指導体制が特に重要となると思うが、区の考えを伺う。

【答】市場化テストに限らず業務を外部化する場合には、適正な執行を確保するための事前審査や資格要件、選考手続き、情報の開示や報告、評価といった仕組みが必要となる。これらの点についても市場化テスト推進委員会の中で具体的な検討を進めていく。

【問】湯河原区民保養所の業務委託契約を巡る事件を踏まえてコンプライアンス推進計画案がまとめられた。この計画案では、入札・契約制度の見直しその他、職員の倫理規範、監視体制についても検討されているが、仕組みやルールをいかに整備しても、それが十分機能しなければ再び同じような事件が起こらないとも限らない。

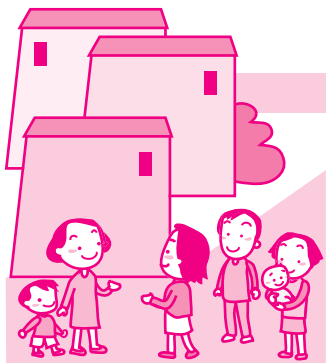
【答】事件を重く受け止め、区長は、この計画案をどのような思いで作る、どのように実践していくのか決意を伺う。

【問】竹ノ塚駅南側の踏切で発生した痛ましい事故の記憶は今なお消えない。事故後の緊急対策として、踏切を手動式から自動式に切り替える等の改善がされ、また、平成18年3月には、歩道橋の開設が予定されており、これらの対策によって、安全性の向上が図られることは歓迎すべきことである。



【問】竹ノ塚駅付近道路・鉄道立体化検討会について

【問】六町土地区画整理事業の換地計画が定まらないことから、橋台や取付道路の用地確保の見通しが立たず、中期財政計画に計上することが出来なかった。今後は、補助258号綾瀬車両基地の東西取付道路の工事と平野地区の収用手続き工事の完成目標である平成20年度を節目として、六町土地区画整理事業とのすり合わせや財政面での調整を行い、着工時期を決めていきたい。



【問】千寿双葉小学校の「双葉小ガールズアンサンブル」のような学校支援隊を各学校単位で組織し、登下校の見守りや学校への常駐など子ども達を守るための活動をしよう働きかけたらどうか伺う。



加藤 和明 議員

【問】平成18年度からの税制改正で、老年者控除の廃止、定率